

て実施することを可能とする。

4. 活動報告

4. 1 会議録

(1) 第2回火山研究運営委員会

開催日時 2017年6月2日(金) 13時00分～16時00分

開催場所 フクラシア八重洲 F会議室

議題

前回議事要旨確認

各研究課題の平成28年度成果・平成29年度の計画について

各WGの準備状況について

研究PJと人材育成コンソーシアムの連携

その他

(2) 第3回火山研究運営委員会

開催日時 2018年3月1日(木) 13時00分～16時00分

開催場所 フクラシア東京ステーション 6B会議室

議題

前回議事要旨確認

各研究課題の平成29年度成果・平成30年度の計画について

各WGの準備状況について

研究PJと人材育成コンソーシアムの連携

その他

(3) 事象分岐・確率に関する勉強会

開催日時：2017年10月20日(金) 13:00～17:00

開催場所：東京大学地震研究所1号館 2階セミナー室

○趣旨説明 13:00 - 13:10 防災科研 藤田英輔

①事象分岐について

13:10 - 13:30 「事象分岐イベントツリー概論」 東大地震研 中田節也

13:30 - 13:50 「気象庁における噴火警戒レベル判定基準の現状」

気象庁気象研究所 山里平

②確率評価手法について

13:50 - 14:10 「全国を対象とした火山災害危険度評価に関する研究（損害保険料率算出機構 平成20年）」

アジア航測 千葉達朗

14:10 - 14:30 「降灰対策のための火山噴火の確率的評価

電力中央研究所 三浦大助

14:30 - 14:50 「地震動予測地区における確率論的地震ハザード解析の現状と課題」 防災科研 藤原広行

14:50 - 15:10 休憩

③確率表現の社会性

15:10 - 15:30 「次世代火山研究推進事業で目指すべき対策課題」

東大総合防災情報研究センター 関谷直也

15:30 - 15:50 「確率表現と社会の受け止め方、必要とされる情報について（各種災害事例から）」

山梨大学大学院総合研究部 秦 康範

15:50 - 16:10 休憩

○総合討論 16:10 - 17:00

(4) データ流通 WG

第1回

日時 平成29年7月24日（月） 14時00分～17時00分

場所 フクラシア東京ステーション K会議室

第2回

日時 平成29年9月14日（木） 13時00分～16時00分

場所 フクラシア浜松町 A+B会議室

第3回

日時 平成29年11月6日（月） 13時00分～16時00分

場所 フクラシア東京ステーション 5L会議室

4. 2 対外的発表

なし

5. むすび

データ流通 WG にて、「データ流通のためのシステムを作ったとしても、それだけでは火山研究の活性化にはつながらないのではないか」という意見があった。この意見はその通りであり、単にシステムを作っただけでは、次世代火山研究・人材育成総合プロジェクトが目指す、火山研究の発展や火山災害の軽減、「観測・予測・対策」の一体的な火山研究にはつながらない。システムをいかに活用して、目的の達成につなげていくかが重要である。H30年度はデータ流通 WG の検討結果に基づきシステム開発を進めるが、並行してシステムを活用したデータの利活用や火山研究の活性化に資する取り組みについて、今後も検討していきたいと考えている。